

## 遺跡見学会

1. 日時：10月30日（木）
2. 行程：大船駅出発 8:00—大船駅着 18:00（鎌倉駅経由）マイクロバス使用
3. 行先：東京都埋蔵文化財調査センター（東京都多摩市）  
通史展示、庭園（縄文の森）見学  
深大寺矢田部茶屋：昼食  
東京国立博物館：常設展見学

- 東京都埋蔵文化財調査センターでは、1966（昭和41）年より40年間かけて、多摩ニュータウン地域290ha、770ヶ所の遺跡を発掘調査。

展示ホールには、この多摩ニュータウン遺跡から出土した縄文土器など数多く展示されている。また、縄文の森には縄文時代前期・中期の「竪穴住居」復元され保存されており縄文時代の住居を体感しました。

東京都埋蔵文化財調査センター発行「縄文の風にのって」より引用



●深大寺の門前、矢田部茶屋にて名物「深大寺そば」に舌鼓。





●東京国立博物館本館では、特別企画「文化財よ、永遠に」が開催されており、文化財の維持・修復により守られた仏像などを見学。

また平成館 考古展示室では、縄文時代の土偶・弥生時代の銅鐸・古墳時代の埴輪などが展示されており、文化財を保存・支える大切さを再認識した。

2019年11月1日朝日新聞 朝刊、東京国立博物館ホームページより引用

